

鎌倉古道・歴史遺産の会 主催

# “鎌倉幕府と町田の深い関係を知る・歴史講演会”

この素晴らしき！町田&多摩の“いにしへの道”たち

— いま、町田の古代&中世の古道ロマンが面白い!! —

## 鎌倉幕府の防衛ラインと 町田北部丘陵に眠る城砦 & 古街道

じょうさい

こかいどう

～最新の赤色立体地図で読み解く未知なる遺跡～

2022年 1月 22日(土) 13時30分~15時30分

町田市民フォーラム 3階ホールにて

町田市原町田 4-9-8 サウスフロントタワー 3階 ☎ 042-723-2888  
小田急線町田駅東口/徒歩約8分 JR横浜線町田駅北口/徒歩約5分

写真:野津田上ノ原

◆13:00 受付開始

◆定員: 150名(先着順)

◆参加費: 1,000円(資料代含む)

事前申込不要・当日受付

※消防法により定員を超えての入場は出来ません  
※緊急事態等により定員を減らすことがあります



【講演者】宮田 太郎 氏

歴史古道研究家 (古街道研究家)

【講師プロフィール】

1959年多摩市生まれ。

古街道研究家 総務省地域力創造アドバイザー

(株)歴史シアター・ジャパン代表取締役

日本フットパス協会・理事

鎌倉街道・歴史遺産の会 運営委員長

歴史古街道団・代表

“多摩よこやまの道”総合歴史監修(「日本の歩きたい道」「新日本歩く道紀行・歴史の道100選」に選定された)。

1980年代以降、国内各地から近隣諸国(サハリン、中国、モンゴル、東南アジアなど)と日本人の関りを「道」から研究。

NHKテレビ番組「趣味どきっ!」、BS番組「歴史科学捜査班」、

NHKラジオ深夜便「いにしへの道を訪ねて」(5年間レギュラー

出演)ほかで歴史解説者として活躍。

今や一大商業施設が広がる町田。人口43万人の町田市の発展の歴史を紐解くとき、鎌倉幕府との関りを抜いて語ることはできない。市域の中央を、かつて幕末から明治時代に「絹の道」と言われた産業の道が通った時代よりはるか以前、鎌倉時代の主要な街道=鎌倉街道上ノ道(上道)や複数の鎌倉街道が通過していたことから、今の商業地の発展にまでつながっていったのだった――。



野津田華嚴院坂の鎌倉古道



野津田上の原遺跡の遺構

南北に連なる「小野路宿」「本町田宿」「野津田本村」「原町田宿」の深い関わり、周辺に今も残る山城や無名の砦跡群と遺跡群。多摩～町田～鎌倉へと続いた中世街道遺跡の実相、鎌倉幕府のダイナミックな防衛ラインや道づくりなどについて、最新科学の立体地図も用いて研究40年の成果を元にお話しします。

【お問合せ先】「鎌倉古道・歴史遺産の会」鶴巻 栄光

☎ 090-7717-6244

E-mail: e-t@minuet.plala.or.jp

【ホームページ】 <http://kamakurakodo.web.fc2.com/>



ようこそ鎌倉古道 検索